

## 次期総合計画の策定に係る各種審議会や委員会等で頂いた御意見の概要

### 1 会の名称

第2回岩手県中小企業振興基本計画外部委員会

### 2 県側出席者

商工労働観光部経営支援課  
政策地域部政策推進室

### 3 開催日時

平成29年11月2日(木) 10:00~11:30

### 4 主な御意見の概要

- 個人の感性によって違うので、これが幸福だという押し付けみたいにならないように、表現等に十分気を付けてもらいたい。
- 復興編というような形のアクションプランがあるということで、まずは平成34年まではしっかりと位置付けの中で、それ以降については、今後の復興状況を踏まえながら検討という部分が、どうなるのかという基本的な考え方は示されても良いと思う。
- 次期総合計画について、これから様々な意見を申し上げる機会があると思うし、Facebook や Twitter などもあるので、色々な機会に想いを届けていくようにすることが我々県民の負っていることでもある。
- 次期総合計画を作る前提条件として、産業振興について、どうしても国では大企業を中心とした施策をずっと行っているが、県ではせつかく中小企業振興条例を作ったわけだから、地域の中小企業、特に小規模企業等の振興施策を中心とした視点での施策を考えてもらいたい。  
特に、エネルギー政策について関心を持っているが、要するに省エネなどで一番効果が出やすいのは住宅のエネルギーのロスを減らすこと。例えば、宅地開発するのは大手建設メーカーの建物がほとんどで、地元の工務店の仕事が減って困っている実態がある。そういうところを生かすには、地域の特性を生かした仕事をやっていかなければならない。そういう点では岩手県は寒冷地であり、省エネ住宅が必要になってくるので、そういう工務店を育成するとか、地域の仕事を創り出して、省エネに結び付けていくことを考えてもらいたい。